



いつも支えてくださっている皆様に感謝の気持ちを込めて

1月30日（木）、いつも子供たちを見守り、様々な面で支えてくださっている地域の皆様をお招きして「地域の方に感謝する会」を開催しました。この1年を振り返りますと皆様には、登下校時の見守り、読み聞かせ、図書への修繕、授業や学習の補助、校外学習引率、社会科見学訪問、クラブ活動の指導、収穫祭、合唱の伴奏、芝刈り・落ち葉掃きの環境整備など、多くの時間で大変お世話になりました。今年は、約80名の皆様にご来校いただき、児童会運営委員会が主催で感謝の気持ちを込めて、合唱や合奏等を披露したりクイズを行ったりして、子供たちの成長した姿をご覧いただきました。子供たちが生き生きと安全に学校生活を送れたのも、陰になり日向になって学校を支えてくださった皆様のおかげです。日頃のご支援に改めてお礼申し上げます。



お礼の言葉



花束贈呈



合唱と演奏



招待者代表の挨拶



招待者の退場

授業参観・学年PTA・理事会、大変お世話になりました

2月12日（水）、今年度最後の授業参観・学年PTAそして第2回理事会が行われました。保護者の皆様には、ご多用のところ長時間にわたり、ご参加いただきありがとうございました。子供たちは、いつもよりも緊張しているような表情で授業に臨んでいました。年度当初に比べ、今までできなかったことができるようになってきたり、気付かなかったことが気付くようになってきたりしています。ご家庭で授業の様子をお子さんと一緒に振り返っていただければ幸いです。これからも全職員で子どもたちの成長に努めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



みんなちがって、みんないっしょ



福祉教育の一環として3・4年生を対象に障がい理解啓発出前授業を実施しました。「みんなちがって、みんないっしょ『障がいってなあに？』」というテーマで、特定非営利活動法人障害者福祉推進ネットちえのわの皆様にご指導いただきました。絵本の読み聞かせ、障がいの話、障がい体験（手袋をして教科書をめくる、折り紙を折る、目を閉じて顔を描く）、障がいのある子の話（触覚体験・イヤマフ体験を含む）、人権作文朗読「ぼくの弟」という内容で授業が行われました。子供たちは実話を聞いたり不自由な体験をしたりして、目に見える障がい・目に見えない障がいについて、新たな学びから理解を深める時間となりました。

お世話になった6年生

今まで学校の中心として活躍した6年生に感謝の気持ちを込めて、在校生が「卒業を祝う会」を開催しました。子供たちは一緒に出し物やゲームをしたり、6年生へ歌をプレゼントしたりするなど、とても心温まる会となりました。改めてやさしさあふれる子供たちの姿に感動しました。本校を巣立っていく6年生の皆さん、これからの活躍と成長を心より期待しています。

